

かけはし

特集 FEATURE 腫瘍内科



医療を支えるスタッフ
— 検査部

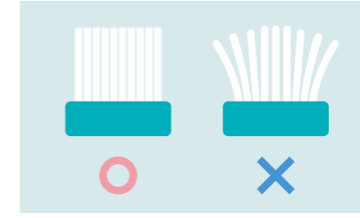
地域連携医療の絆
インフォメーション
自宅でカンタン 介護予防
— 健口(健康)で笑顔あふれる生活を! — 後編 —

vol.83

歯 ブラシの選び方



ヘッド(毛の部分)の幅は、上の前歯2本分くらいを目安に。



歯ブラシ交換の目安は約1ヶ月。毛先が早く開く場合は、磨く力が強すぎるのかも知れません。

歯 ブラッシングの方法



歯ブラシは、鉛筆を持つように握ってください。磨くタイミングは、食後3回と就寝前の1日4回が望ましいでしょう。



基本的な歯ブラシの動き方は、5mm幅で振動させるような感じで。

< 歯面に対する基本的な歯ブラシの角度 >

歯ブラシを歯面に当て、汚れを確実に取っていきます



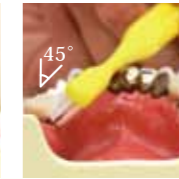
歯の外側は、歯面に対して90度でブラシを当てます



前歯の裏側は歯面をしっかりとらえて磨きます



かみ合わせの部分は歯の溝にまっすぐブラシを当てて細かく磨きます



奥歯の内側は、歯に対して45度でブラシを当てます

歯 口腔ケアのお役立ちアイテム



歯の汚れを歯ブラシだけで全て落とすことはできません。歯間ブラシ、デンタルフロス、タフトブラシなどは、局所的なケアに優れたアイテムです。自分に合ったブラッシング法をマスターしたら、必要に応じて、かかりつけ歯科医院できちんと指導を受けてから、使用してみると良いでしょう。



自宅でカンタン 介護予防

program
08

健口(健康)で
笑顔あふれる
生活を!
— 後編 —

今回は、「歯のブラッシング方法」についてです。口の中の状態は、一人一人違います。自分に合った効率的なブラッシング方法を習得しましょう。そのためには、かかりつけ歯科医院での定期的なチェックが必要となります。まずは基本動作をマスターしてください。



【今回の先生】
歯科衛生士
川端登代美

理念

患者さんの立場で
考える

行動指針

私たちは、患者さんの立場にたって行動します
私たちは、信頼される医療を提供します
私たちは、チームワークを高め、活力溢れる職場をつくります

かけはし vol.83 2016年6月

【発行】福井県済生会病院
〒918-8503 福井市和田中町舟橋7番地1
TEL: 0776(23)1111 (代)
【責任者】笠原善郎 【編集】経営企画室

がん薬剤治療の最前線

特集—FEATURE
診療トピックス
 TOPICS

がんの三大治療とは

がんの治療は、三つに大別することができます。手術で病巣を摘出する「外科治療」、トモセラピーなどを使った「放射線治療」、そして、抗がん剤などを用いる「薬剤治療」です。

その中で、外科治療と放射線治療は、患部を直接治療する「局所治療」、薬剤治療は点滴や内服で投与するため、「全身的治疗」を役割としています。

当院では早くからがん薬剤治療に専門に取り組む「腫瘍内科」を設置し力を入れてきました。また、各診療科の医師やスタッフとの連携を強めるために、医師や看護師、薬剤師が一堂に会するカンファレンスを実施し、患者さんの治療についての意見交換や情報の共有を

さまざまあるがんの治療の中で、薬剤治療を行うのが、腫瘍内科の役割です。外科治療や放射線治療とは異なる、薬を用いた治療の変遷や「免疫チェックポイント阻害剤」など最新の情報をお伝えしたいと思います。



進め、より効果的な治療を押し進めています。

薬剤治療の歩み

それでは、薬剤治療の歩みとその種類についてご紹介致します。

「殺細胞性薬剤」

現在、「抗がん剤」と呼ばれるものの多くは、殺細胞性薬剤を指しており、がん化学療法の主となる薬剤です。この薬剤は、細胞の分裂を阻害することを主な作用とし、がん細胞が分裂増殖する特性

を狙って作られました。(図2参照)すべてのがんに作用しますが、がんの種類によって効き方は異なります。

ただ、この殺細胞性薬剤の治療では、副作用は避けて通ることができません。ひとつは、分裂しやすい正常な細胞(毛髪細胞や粘膜の細胞、および白血球などの血液細胞)にも作用するため、脱毛、口内炎、ならびに白血球減少などをきたします。2つ目は、吐き気やだるさです。しかし、最近ではこれらの副作用を抑えるための薬剤が次々と開発されており、副作用

の程度は格段に軽減しています。

「分子標的治療薬」

分子標的治療という言葉は、あまり聞きなれない方もおられると思います。21世紀に入って新たに登場した分子標的治療薬は、現在も次々と新薬が開発・登場しています。先ほど紹介した殺細胞性薬剤が分裂する体のすべての細胞に作用するのに対し、この薬剤はがん細胞にのみ作用することを目的に開発されました。正常な細胞には存在せず、がん細胞にのみ現れる「特徴のある分子」を標的として捉えて作用するものです。効率

的かつ副作用をより低く抑えながら、治療効果を上げるものとして期待されています。(4ページ、図3参照)

特に慢性骨髄性白血病では、従来、骨髄移植しか治療のすべはありませんでしたが、この分子標的治療薬により、10年生存率が90%を超えるという著しい成果を挙げ、るまでに至っています。骨髄移植も、適合するドナーが必要であることや、移植しても必ずしも治るわけではないという問題がありました。この薬剤の登場で確実に新しいステージに移ったといえます。



日本臨床腫瘍学会認定
 がん薬物療法専門医
 腫瘍内科部長
 中山 俊医師

図1 がん治療の三大療法

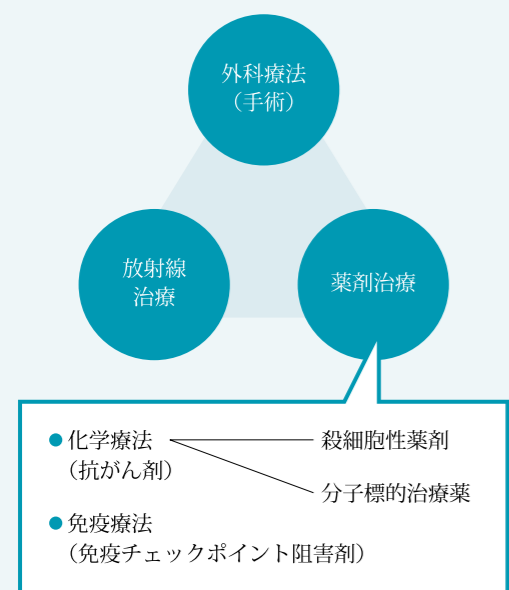


図2 がん細胞の分裂増殖を阻害する殺細胞性薬剤の効果

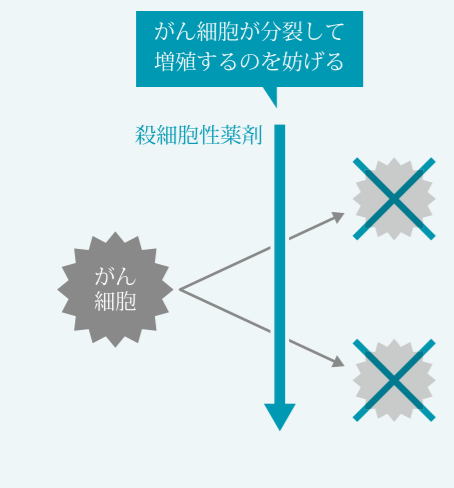


図4 免疫とがん細胞の関係

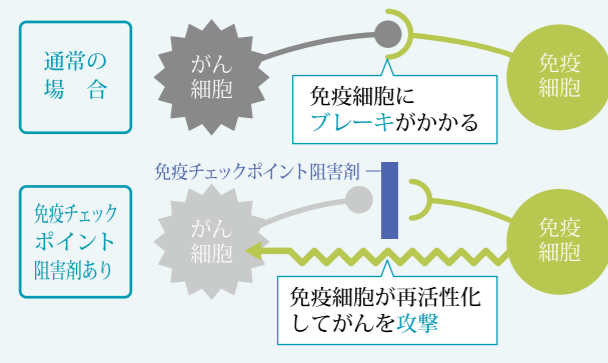
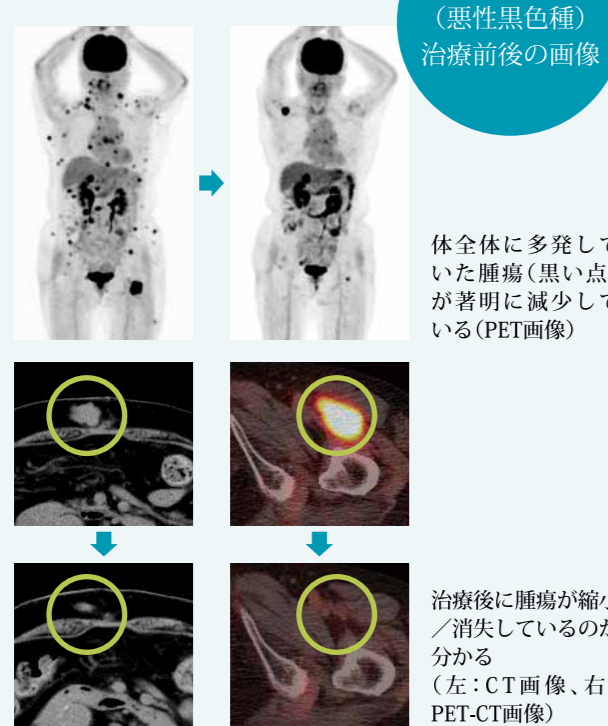


図5 免疫チェックポイント阻害剤の実際の効果



「免疫チェックポイント阻害剤」 今回の特集で一番のトピックスともいえる存在が、「免疫チェックポイント阻害剤」です。前に紹介した2つの薬剤と決定的に異なり、この免疫チェックポイント阻害剤は直接がん細胞に作用することはありません。患者さんが本来備えている「免疫細胞」の働きを活発にすることでがん細胞

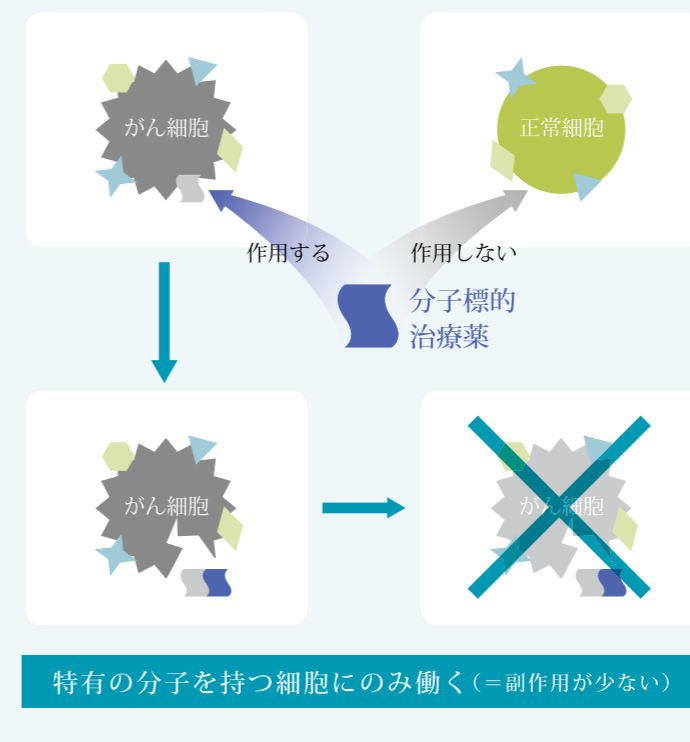
を攻撃することを目的とした薬剤です。よって、抗がん剤ではなく免疫療法のひとつです。そもそも人の免疫は体内に入ってきた異物を攻撃し、排除する役割を持っていきます。しかし、がん細胞に対しては攻撃・排除がうまく行われません。研究の結果、がん細胞は、免疫の働きにブレーキをかけて免疫の攻撃を阻止させる機能を持っていることがわかってきました。逆にいえば、がん細胞が免疫に対してかけているブレー

キを取り除けば、免疫はがん細胞を攻撃できるようになります。(図4参照)免疫チェックポイント阻害剤は、そのブレーキを阻害するために開発された薬剤です。その性質上、全てのがんに効果が期待される治療法です。現在のところ、日本ではメラノーマ(悪性黒色腫)と肺がんに対してのみ保険が適用されていますが、その適用が今後他のがんにも広げられることは確実です。副作用としては、正常な細胞を

攻撃することはないので、従来の抗がん剤のような症状は起きないといわれています。しかし、免疫に作用することから、自己免疫性疾患などを併発する可能性が考えられます。免疫療法は長年試みられてきた治療法ですが、大きな効果が初めて認められたのがこの免疫チェックポイント阻害剤です。そのため、がん薬剤治療の中でも現在特に研究・開発が進められ、世界的に大きな注目が集まっています。

薬剤治療の新機軸の登場

図3 特有の分子に作用する、分子標的治療薬



当院の取り組み

専門スタッフによるチーム医療で安全な治療を

年々、進化を続ける薬剤治療ですが、それは同時に管理や投与の面での取り扱いが複雑で高度化していることも意味しています。薬剤治療と放射線治療を同時に併用したり、薬剤で腫瘍を小さくしてから手術を行うなど、それぞれの治療を組み合わせ、患者さんの病変に合った治療を協力して行っています。

当院の腫瘍内科では、日本臨床腫瘍学会専門医である中山医師、がん薬物療法認定薬剤師、がん化学療法看護認定看護師の各専門スタッフでチームを構成して医療に従事しています。同時に、各診療科の医師やスタッフと定期的に「腫瘍カンファレンス(カンサーボード*)」や「化学療法委員会」を開催し、薬剤治療についての理解を

深めるとともに、高度な医療を提供できるよう、日々、活動に取り組んでいます。 ※カンサーボード…がん患者の状態に応じた適切な治療を行うために開催する検討会



各科の専門医師らが会し、治療方針などについて意見交換や検討を行う

このように高い効果を挙げている分子標的治療薬ですが、またすべてのがんに対応できてはいません。さらに、副作用も殺細胞性薬剤よりは少ないとはいえ、残念ながらゼロではありません。しかし、より精度の高い分子標的機能を備えた新薬が現在も開発されており、さらに期待されています。

〔 検査技師 〕

の主な仕事



〔細菌に効果のある薬を特定する細菌検査〕

患者さんの患部から採取した細菌を培養し、病気の原因となっている菌を調べます。そして、最も効果のある抗菌薬を特定し、安全かつ効率の良い診療のためのサポートを行っています。



〔血液のがんも調べる血液検査〕

血液検査では、貧血の度合いや感染症の有無を調べるのが一般的ですが、検査部が導入した検査システムでは、がん化した血球など血液細胞も同時に調べており、スピーディーで質の高い検査を行っています。



〔検査技師が自ら対応する採血室〕

採血は検査技師にとって唯一ともいえる患者さんとの接点です。日常の業務の中で常に患者さんの存在を意識し、何のための誰のための検査かを忘れることのないよう、技師全員が自ら採血をしています。

がん検査時の「細胞診」では、細胞検査士の資格をもったスタッフが細胞の状態をスクリーニング(ふるい分け)しています。判断の難しい場合は大型モニターを使い複数のスタッフで話し合うことでより正確な判断を行っています。また、検査に使用する標本も検査部が独自に作成しています。



医療を支える
スタッフ

検査部
Inspection unit

病気の診断や安全な治療のため
スピーディーで精度の高い検査を
目指しています。

病院での検査と聞くと、血液や尿検査のイメージがあります。しかし実際はそれ以外にも多くの検査が存在しています。当院でも様々な検査を迅速に、高い精度で行っています。今回はその中でもがん診療に関わる検査「病理検査」が診療にどのような役割を果たしているかを紹介します。

がんを見つけ、
治療方針を決定する
役割を担っています

がん診療の中で検査部は手術の前と後にそれぞれ重要な病理検査を実施しています。まず手術前には、がんであるかどうかを判断するための検査。具体的には尿や体の一部から採取した細胞を調べる「細胞診」、さらに、がんが疑われる病変から組織の一部を採取(生検)し、顕微鏡で観察する「組織診」を行います。

また、手術後は切除した病変をさらに詳しく検査します。これはがんの広がりや深さ、そしてがん

の種類や性格などを調べるもので、術後の治療方針(薬物療法など)を決定する重要な検査です。

他にも手術中に適切にがん細胞が切除されているかをリアルタイムで調べる「術中迅速病理診断」を行う場合もあります。これは切除する範囲を極力抑えたい乳がんなどの手術においては特に効力を発揮します。

安全で安心ながん診療において、正しい検査はますます必要とされています。皆さんが安心して治療を受けられるよう、検査部では今後も医師との連携を強化し、安全で正確な検査データの収集と提供を続けていきます。

検査技師はこの他、生理検査室や健診センターなどでも活躍しています。

福井市 赤ちゃんからお年寄りまで

なかむら歯科クリニック

〔歯科・小児歯科・歯科口腔外科〕 院長 なかむら しんたろう 中村 信太郎

患者さんを家族のように思い
技術向上のため、たゆまぬ努力を

当院のモットーは「ラブ&パッション」。患者さんへの愛があれば、自ずと患者さんの立場で治療方針を考えますし、情熱があれば技術・知識の向上に意欲になります。これは医療者の根本にあるべき理念だと考え、スタッフにも日々伝えています。県外の歯科医院での勤務を経た今、福井で感じているのは「予防のための検診に通う」という概念が薄いということ。それは学童期の虫歯罹患率が全国平均より高いという結果にも表れているのではないのでしょうか。検診の範囲内なら、経済的・精神的負担は軽く済みます。末永く自歯で過ごすための第一歩として、「お口の中のクリーニング」にお気軽にお越しください。

福井市和田東2-1528 TEL.0776-21-6480

〔診療時間〕
平日 9:00~13:00 / 14:30~19:00
土曜 9:00~13:00 / 14:30~18:00

〔休診日〕
日曜・祝日

〔京福バス〕
和田東バス停下車 徒歩約7分



福井市 頼られ愛されるクリニックを目指して

運動公園クリニック

〔内科・腎臓内科・ペインクリニック内科〕 院長 きのした よしかず 木下 義和

診断の入口的役割を担い
安全・安心な医療を提供

当院は専門分野を絞らず、広く一般内科を診ております。それは、病気の診断は個人では難しいから。小さな異変でも、実は深刻な病気の予兆であるケースもあります。私の役割は、診療所での加療でよいのか、基幹病院等の専門科に紹介すべきかを診断すること。変調を感じたらご自身で安易な判断はせず、まずはご来院ください。また、医療を提供するうえで「安全第一」は当然のこと。コンプライアンスはもちろん、医療技術や知識、服薬に至るまで、安心して治療を受けていただける体制を整えております。「何科に行くべきか」というご相談も含め、お気軽にお越しください。

福井市若杉2-1505 TEL.0776-36-0021

〔診療時間〕
平日 8:30~12:30 / 14:00~18:00
木・土曜 8:30~12:30

〔休診日〕
木曜午後(祝日のある週を除く)、
土曜午後、日曜・祝日

〔京福バス〕
若杉第2バス停下車 徒歩約1分



福井市 アットホームな町医者

高木北クリニック

〔循環器内科・呼吸器内科・内科・小児科・外科〕 院長 かわい たかひろ 河合 隆寛

時間をかけ、表情を見ながら問診
対話から病気を探し出す

当院では、広く内科一般を診療しています。ご高齢の方向けに簡易的なりハピリ室や、私の専門である循環器の検査機器などを揃えていることもあり、赤ちゃんからご年配の方まで、多様な疾患を持つ方にご利用いただいています。私は、患者さんとの対話を何よりも重要視しています。医療の原点は「病気を診る前に先ず病人を診よ」。患者さんが心を開いて話してくれる環境を整えることも、医療者の大切な役目の一つだと考えています。患者さんはもちろん、私も納得したうえで診療を進めるため、お互いが持つ情報を「交換」し、希望に満ちた悔いのない治療をしましょう。

福井市高木北1-301 TEL.0776-53-8600

〔診療時間〕
平日 8:30~12:00 / 14:00~18:00
土曜 8:30~12:00 / 14:00~17:00

〔休診日〕
日曜・祝日

〔京福バス〕
舟橋バス停下車 徒歩約7分



坂井市 早期発見、早期治療

向坂内科医院

〔内科・消化器科・循環器科・小児科〕 院長 むこうざか けんご 向坂 憲悟

分かりやすい説明と丁寧な治療で
信頼される地域密着型病院を目指して

先代より続く当院は、赤ちゃんからご高齢の方まで幅広くご利用いただいております。その中で一番大切にしていることは「早期発見、早期治療」。どんな病気であれ、これに勝るものはありません。そのためには最適な医療の提供が必要不可欠。刻一刻と進化する医療に対応できるよう、日々、知識と技術の向上に努めています。ここ三国地区でも高齢化が進み、在宅医療をご希望されるケースが増加しています。今後は、坂井市の在宅ケアネット等と連携をとりながら、患者さんの多様なニーズに応えられる体制作りを進めていきます。

坂井市三国町錦4-1-12 TEL.0776-81-2255

〔診療時間〕
平日 8:30~12:30 / 15:00~18:00
木・土曜 8:30~12:30

〔休診日〕
木曜午後、土曜午後、日曜・祝日

〔えちぜん鉄道〕
三国駅下車 徒歩約5分



福井県済生会病院は各地区の医療機関と連携し、地域連携医療を推進しています。各医療機関の取り組みや診療体制をシリーズで紹介していきます。

この度は貴重なご意見をありがとうございます。管理等の面から病棟の談話室には雑誌等を設置しておらず、ご不便をおかけしています。

南館1階「メディカル情報サロン」では、わかりやすい医学書・医療関係の図書・雑誌や小説などの一般書籍の閲覧ができ、貸し出しも行っていきます。

また、本館1階には「ローソン」、本館2階には「安部書店」がございますので、こちらでもお買い求めいただけます。ぜひご利用ください。



利用・営業時間	
メディカル情報サロン	9:00~16:00(月~金)
ローソン	6:30~21:00(年中無休)
安部書店	9:30~15:30(月~金)



Opinion Box

図書・雑誌
についてのご意見

いただいたご意見

病棟の談話室に、雑誌や図書が置いてあると良いと思いましたが。



Announce

県内初、痛みなく肝臓の硬さを測定
「ファイブロスキャン」を導入しました

当院は、身体に傷をつけることなく肝臓の硬さや脂肪量を測定し、数値化できる検査装置「ファイブロスキャン」を導入しました。県内では初めて、北陸で3台目となります。

これまで肝臓の硬さや脂肪量(脂肪の沈着具合)を測

るには、入院して肝臓に針を刺して採取した組織を調べる「肝生検」が一般的でした。ファイブロスキャンは体に傷をつけずに、外来で痛みなく検査でき、病気の進行がどの程度にあるかを知ることができます。

[検査について]

検査は内科外来で行い、約5~10分で終了します。右脇腹の肝臓あたりにプローブを当て、2種類の波(超音波とせん断波)による弱い振動を与えます。軽くトントンという刺激を感じますが、痛みはありません。※腹水や肝臓内に腫瘍のある方は正確な数値が出せないため、検査を受けられない場合があります。



肝臓の辺りにプローブを当て、装置から振動を発生させる

[お問い合わせ]

内科外来 0776-23-1111(代)



Announce

外来診療体制にご理解をお願いします

外来診療の受付は午前11時までをお願いします
(注射やお薬のみも含む)

- これ以降に来院された場合には、ご希望の診療科に受診できない場合がございます。その際には、当院と連携しているお近くの病院や医院をご紹介させていただきます。
- 一度のご来院につき、受診できる診療科は2つまでです。この場合は、受付は10時までをお願いします。

当院は、地域の医療機関(連携登録医)と医療連携を積極的に推進しています

- 初めて受診される際には、できる限りかかりつけ医の紹介状をお持ちください。
- 病状が安定した患者さんについては、当院担当医からお近くの病院や診療所にご紹介させていただきます。

専門治療や高度医療の質を維持するために、当院の外来診療体制にご理解いただきますようお願いいたします。ご不明な点は、総合受付にお問い合わせください。



Column

済生会の
ちよつといい話



院長 登谷 大修

今回も職員の内情をさせてください。

入院患者さんからの言葉
「現金書留を送らなければならぬ事があり、病院のロビーに行ったが対応が出来ないと聞き、がっかりしたところ、ローソンの職員の方が声をかけてくれ、仕事が終わった後に郵便局に連れて行って下さいました。それが本当に嬉しくて助かり、どのように感謝の言葉を表していいのか分からないくらいでした」

退院した患者さんからの言葉
「点滴中、身体をふくだけではなく、下半身のシャワーを

提案してくれ、針の部分を確認できないように処置してくれするなど、そこまでやってくれるか...という親切でこちらの立場に立った対応をしてくれた。痛みで眠れない時は寝返りのアドバイスをしてくれ、その晩は前日より眠れた。優しい声かけと笑顔は心を和ませてくれた。白衣の天使」という言葉が当てはまる方。一生わすれる事はないと思う」と看護師を褒めていただきました。

これらのお褒めはどれも、「患者さんの立場で考えた」医療サービスの結果であり、当院の強みだと考えています。